直方の歴史と文化

東蓮寺藩初代藩主黒田高政の余談

文　榊 正澄

第 36 回

黒田高政の父母

東蓮寺藩初代藩主黒田高政の父親は関ヶ原合戦の戦功により筑前一国の大大名、福岡藩の初代藩主となった黒田長政です。２０１４年のＮＨＫ大河ドラマ「軍師官兵衛」では、松坂桃李が演じていました。母親は黒田長政の継室栄姫です。

父は信濃国高遠城主保科正直、母は久松利勝の娘（徳川家康の異父妹で、母親が家康の実母於大の方）で伯父家康の養女として長政に嫁ぎました。「軍師官兵衛」では吉本美憂が演じていました。

日光東照宮には栄姫が奉納した灯籠があり、これは大名の正室が奉納した唯一の灯籠とされています。家康との血縁の近さからでしょうか。

黒田高政の正室

正室は日向国延岡藩主有馬直純の娘です。直純は父晴信と同じくキリシタン大名でしたが後に改宗。家康の側近を務め肥前から日向に移りました。島原の乱にも出兵しています。有馬家は徳川四天王の一つ、本多家との深い縁戚関係がありました。

有馬直純は伊勢国桑名藩主本多忠政（猛将として名高い本多平八郎忠勝の嫡男）の娘を家康の養女として継室に迎えました。本多忠政の後継ぎ、政朝（播磨国姫路藩主）の従弟政勝の正室は有馬直純の娘であるなど、本多家と有馬家は深いつながりがありました。

藩政時代の直方について舌間宗益が記録した「直方旧考」には「高政公舅本多甲斐守殿（本多政朝のこと）『有馬左衛門祐殿（有馬直純のこと）姫君本多殿へ御養子被成　高政公へ御縁組有之候　御在所播州姫路』より」とあります。有馬直純は本多政朝（自分の継室の兄弟）の養女として娘を黒田高政に嫁がせたわけで、黒田家としても徳川家譜代の本多家と縁戚関係を結ぶ効果を期待したと思われます。

黒田高政公絵姿（増井幸憲氏撮影）

黒田高政の出生地

「直方旧考」には「高政公（中略）慶長十七（１６１２）年福岡の城に生れ給ふ」とあります。参勤交代と併せて大名の妻子の江戸住まいが強制されるようになる以前は自発的なものでした。「福岡県史・通史編・福岡藩（一）」によると黒田長政の妻子が江戸に住み始めたのは慶長二十（１６１５）年で、それ以前に誕生した長男忠之（福岡藩二代藩主）、三男長興（秋月藩初代藩主）、四男高政はいずれも福岡城内で生まれています。それ以降の東蓮寺藩・直方藩の藩主の二代之勝、三代長寛、四代長清はいずれも江戸の福岡藩屋敷で生まれています。

東蓮寺藩江戸屋敷の所在地

「福岡県史・通史編・福岡藩（一）」によると東蓮寺藩の上屋敷は下谷広小路（現在の台東区上野駅南方）、中屋敷は目白（豊島区または新宿区目白駅付近）、下屋敷は本所石原（墨田区両国駅北方）でした。直方藩時代の江戸屋敷は異なります。

文化財に関する問い合わせ

文化・スポーツ推進課社会教育係
（TEL 25－2326）

人の動き

■人口　57,082 人（－ 253）　■世帯数　26,926 世帯（＋ 133）
〔うち外国人 465 人〕
男　26,916 人（－ 38）
女　30,166 人（－ 215）

全て平成 30 年 1 月末現在
（　）は前年同月との比較

編集後記

人物特集の新シリーズとして、直方市にゆかりがあり、夢をつかもうとしている若い世代の取材を行いました。夢実現の過程で、様々な困難に直面すると思いますが、諦めずに夢を実現してほしいです。(Y)

◆発行…直方市　〒822-8501 福岡県直方市殿町７番１号
URL　http://www.city.nogata.fukuoka.jp/
◆発行日…毎月１日、15 日（月２回）
◆編集…企画経営課ふるさと情報係
TEL (0949)25-2236 / FAX (0949) 24-3812
E-MAIL　n-koho@city.nogata.fukuoka.jp
◆印刷・制作…久野印刷株式会社

携帯電話向け情報提供サービス

直方市
ホームページ
市の情報がもりだくさん

情報メール
「つながるのおがた」
緊急情報、イベント情報など

直方市
インスタグラム
さあ、あなたもフォロー！

UD FONT